国土交通省東北地方整備局
Tohoku Regional Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成３　0年7月10日
福島河川国道事務所

不動沢第3砂防堰堤完成披露会を行います

～須川上流の土砂災害をくい止める不動沢第3砂防堰堤が完成しました～

福島県福島市在庭坂字砥石山地内において、土石流災害や流木災害の防止を目的に整備を進めてきた**不動沢第3砂防堰堤が、平成30年7月9日に完成**しました。

本堰堤は、平成28年7月九州北部災害などで見られた**流木災害に対応する須川流域では初の鋼製スリット型の砂防堰堤**です。

本堰堤の完成を記念して、福島市の主催として開催地元住民や関係機関のみなさまをお招きし、下記のとおり**完成披露会をおこないます**のでお知らせいたします。

記

○不動沢第3砂防堰堤完成披露会

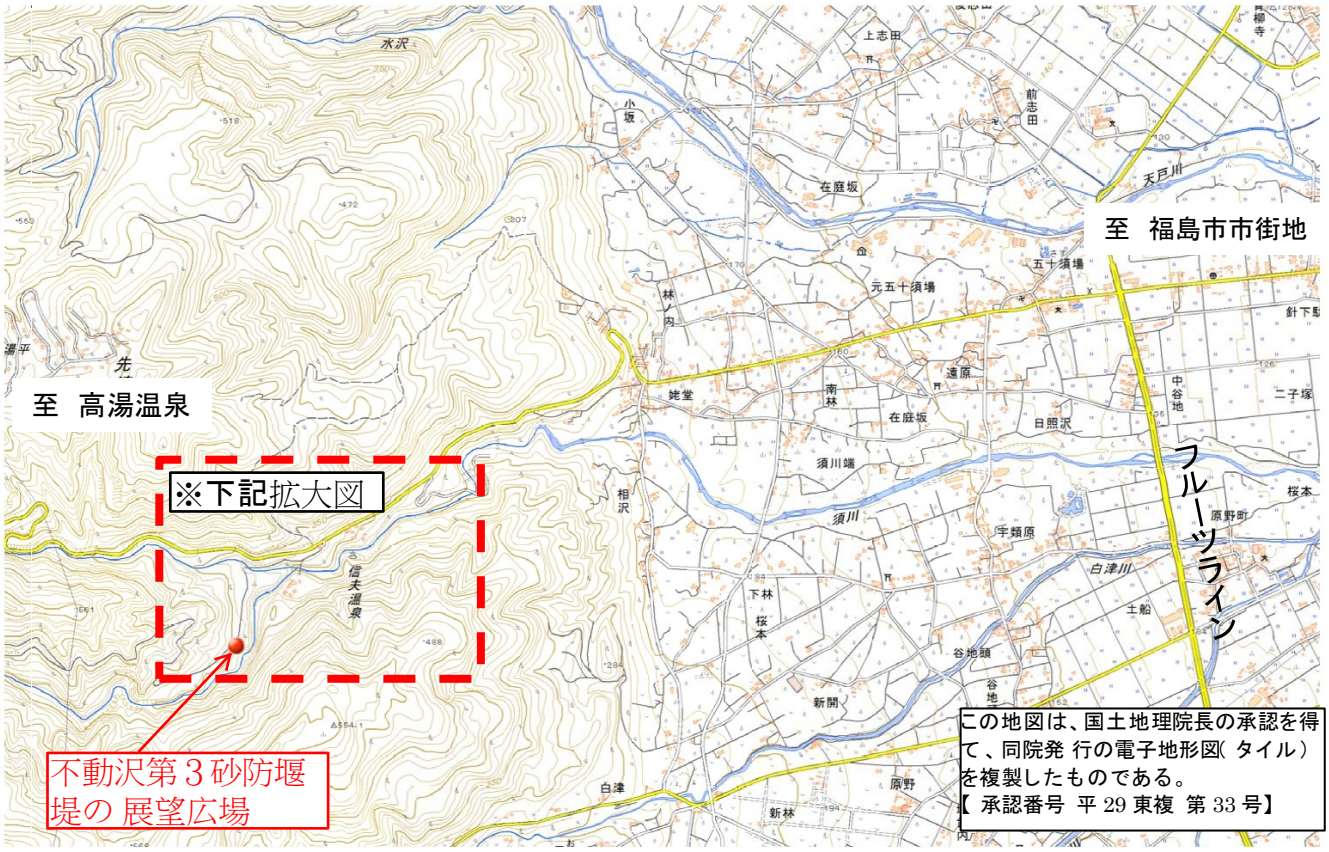
1．日　　時　：　平成30年7月12日（木）午前10時30分～午前11時30分 小雨決行
2．場　　所　：　福島市在庭坂字砥石山地内　　不動沢第3砂防堰堤（別紙位置図）
3．主　　催　：　福島市
4．次　　第　：　①主催者あいさつ　　福島市長
②来賓あいさつ　　国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所長
③地元代表あいさつ　　吾妻地区自治振興協議会会長
④作文披露　　庭塚小学校6年生
⑤説明板除幕

【お問い合わせ先】
○国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
TEL：024－546－4331（代表）　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/
建設専門官　石川（いしかわ）　淳一（じゅんいち）

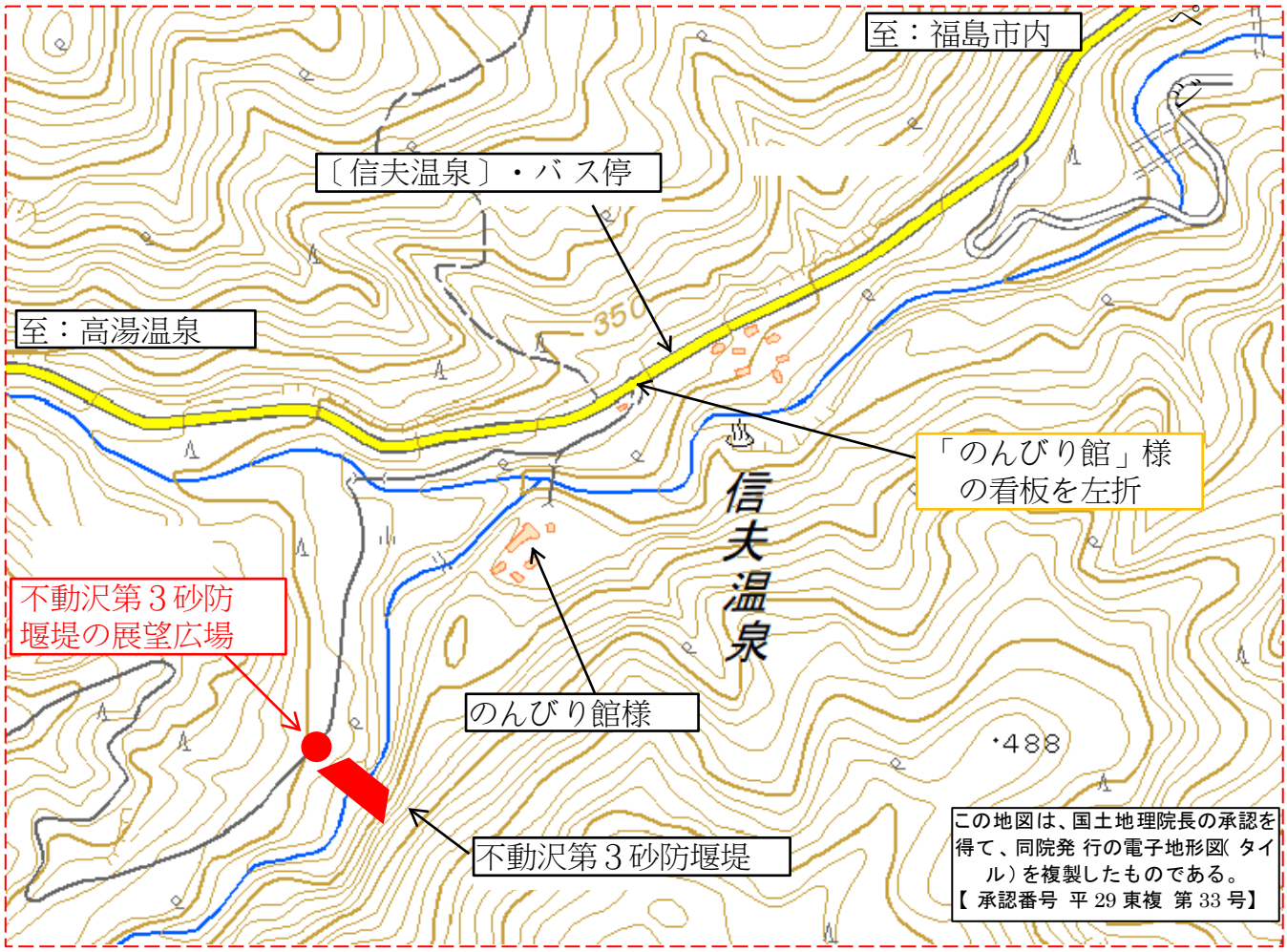
○福島河川国道事務所　吾妻山山系砂防出張所
TEL：024－593－0831
出張所長　栗田（くりた）　外美（そとみ）

【別紙位置図】

【不動沢第３砂防堰堤までの経路】



【不動沢第３砂防堰堤までの経路（**会場**付近）】



不 動 沢 第 3 砂 防 堰 堤 の 概 要

不動沢第3砂防堰堤は、吾妻山から流出した土砂が福島盆地の須川に堆積することによる出水の軽減と須川谷出口における土石流被害の軽減を目的に計画されました。

不動沢第3砂防堰堤は、須川流域初の鋼製透過型砂防堰堤（通称：鋼製スリット堰堤）として土石流災害軽減の他、流木災害軽減の効果を持つ砂防堰堤として、本流域では第15番目の堰堤として平成30年7月に完成しました。

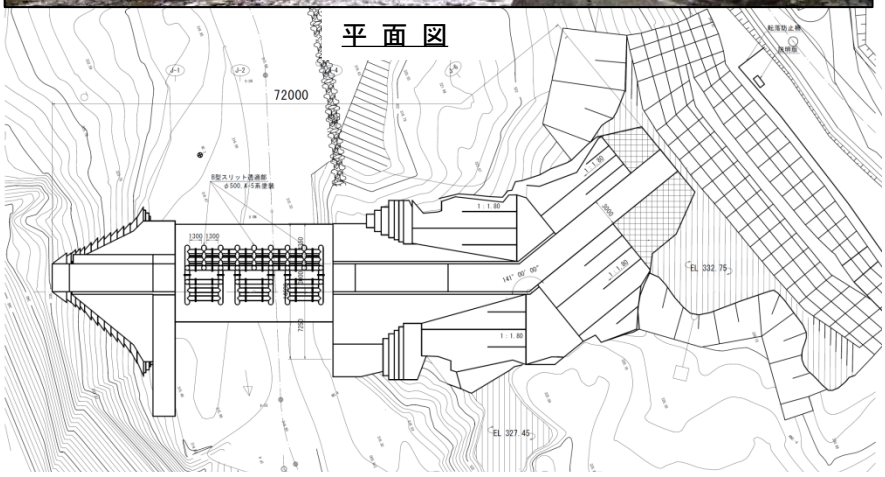




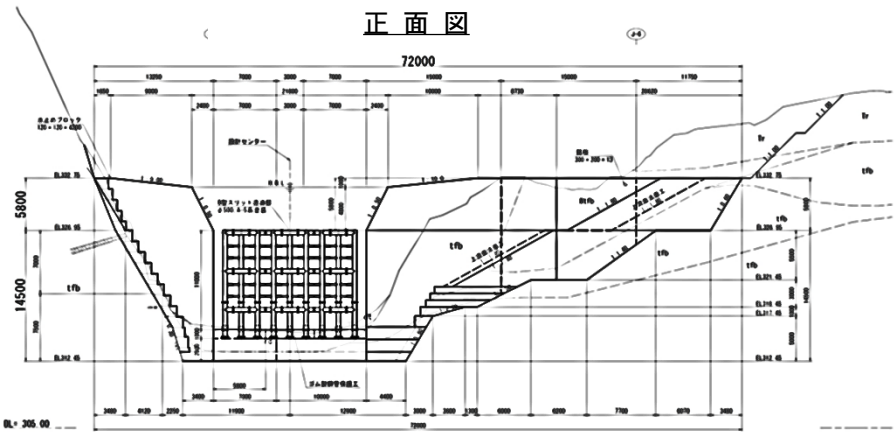


○着工年　：　平成23年6月（2011年）
○竣工年　：　平成30年7月（2018年）
○構　造　：　鋼製透過型砂防堰堤（B型）
○施設概要
　型式：鋼製透過型（鋼製スリット型）
　堤高：14.0m
　堤長：71.5m
　主堤体積：6400㎥
　施設効果量：10,150㎥
○事業効果
・砂防堰堤の整備により須川上流からの火山泥流、土砂流出による県都福島市等への被害の軽減
・近年多発している流木災害の軽減・福島市街地の保全
・重要交通網の保全
　国道4号(37,600台/日)　国道13号(31,400台/日)　東北自動車道(26,300台/日)　東北新幹線(190本/日)，山形新幹線(59本/日)　JR東北本線(57本/日)，JR奥羽本線(21本/日)
　東北全域の交通へ多大な影響を与える

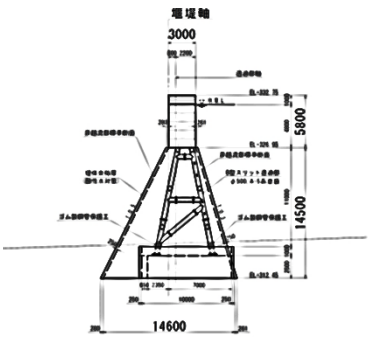
平 面 図



正 面 図



側 面 図



【参考】

土石流とは



梅雨の時期や、台風が来たときなどに、雨が一度にたくさん降ると、山の一部や河岸が崩れてしまうことがあります。

その崩れた土や石や、倒れてしまった木、川の底にたまっている砂などが水と一緒に、一気に流れてくることを土石流といいます。

土石流が一気に平地に出てくると、河川が埋まり洪水が発生したり、集落や農地などが土砂に埋まり大きな災害となります。

透過型砂防堰堤のはたらき



① 川（渓流）ではいつも、
水と一緒に土砂も流れています。



② 透過型砂防堰堤を設けた場合でも、普段は、
水と土砂は同じように下流に流れていきます。



③ 大雨が降り土石流が発生したとき、大きな
岩や流木などを含む土砂は、堰堤に引っか
かり止まります。



④ 堰堤にたまった岩、土砂や流木は、次の
土石流に備えて取り除きます。